

活動報告書

作業日時				2011年12月11日		天候	記録者	五十嵐正行	
場所				地区	奥多摩絹笠	場所	シボ山（林道上部）		
活動種別		定例活動	○	自主活動		体験の森	特別活動		
参加者		勝屋、茂在、五十嵐						計3名	
作業内容		間伐							
作業道具		トンガ	カケヤ	ツルハシ	チルホール	チェーンソー			
動力機器		チェーンソー	勝屋、茂在、五十嵐						
操作者		刈払い機							
作業の具体的な様子・内容（写真添付可）									
<ol style="list-style-type: none"> 1. 前回までに、雪害木の除去、林床整理、選木を終えたので、今回から間伐作業だ。 2. まず、林道上部から間伐を始めた。 登山道が現場を横切っているなので、要注意だ。 「作業中」と明示した黄色の旗を、林道手前、登山道入口、現場最上部から更に上部で伐倒木が届かない登山道上、の3か所に掲げた。 3. 参加者3人でローテーションを組み、ひとりが作業、他のふたりは監視役とし、順番に間伐を行った。 4. かかり木必至の現場だが、樹種はスギが大半であること、登山道が近接していること、を勘案し、方向性を最重視し、ツルは最後の最後まで残す作業を心掛けた。 しかし、手こずったことは確かだった。 5. 安全重視の作業だったため、間伐本数は15～20本くらいに終わった。 林道上部には要間伐木は15本くらいとなった。 6. 次回は林道直上部での作業が中心となるので、今日以上に注意が必要だ。 電線、落石、通行人に注意して作業を行いたい。 7. 写真はありません。 									
ヒヤリハット・技術向上ノウハウ・参加者の声・感想等									
(項目)		(説明)							
		・ 当たり前といえば当たり前だが、かかり木をはずす際は、ロープはできるだけ木の上部にセットしたほうが効率がよい。							
送り事項		次回は林道直上部での作業が中心となるので、電線、落石、通行人に注意が必要。							